



きょうたんごの魅力を満喫  
自然体験から環境の大切さを再認識

主な内容

- ◆京丹後の魅力を発信  
新たな都市農村交流をスタート  
第2回 Tango Good Goods 見本市 in京丹後を開催
- ◆くらしの安心・安全を守る  
避難情報について

木津川市立相楽小学校のみなさんが  
修学旅行で丹後町を訪れ、地引き網  
体験など丹後の自然を満喫されまし  
た(13ページ)

第二回 丹後のえもん、うまいもんを一堂に  
**「Tango Good Goods見本市in京丹後」を開催**

同見本市は、丹後のすぐれた地場産品の普及・販路拡大に取り組み「丹後地域地場産業振興センター（アミティ丹後）」が主催し、今年で二回目。五十九業者が出店し、海産物や地酒、ちりめん製品など、丹後の



丹後の自慢の逸品を一堂に取り揃えた見本市会場

会場では、もちつき大会や久美浜子供太鼓「あまべっこ」のステージショー、丹後八姫のちりめん細工や地元加工食品などが当たる「お楽しみ抽選会」も行われ、市外



丹後ブランドの魅力を来場者のかたへ思う存分発信しました

**丹後ブランド商品を市内外に発信**

丹後ブランド商品（Tango Good Goods認定品など）を一堂に展示・即売する「Tango Good Goods見本市in京丹後」を六月二日・三日の二日間、大宮社会体育館（大宮町口大野）で開催し、市内外から親子づれなど、延べ約二千五百人のかたが来場されました。

逸品約千点（うち、Tango Good Goods認定品約二百点）が所狭しと並べられ、「丹後のええもん、うまいもん」の魅力を存分にPRしました。また、見本市では、丹後ブランド商品の紹介のみならず、消費者のみなさんと生産者のかたが直接結びつくことで、さらなる商品開発・改良のきっかけにもつながっています。

から訪れたかたからは「国道を運転中に、看板で見本市があることを知りました。その土地ならではの商品が多く取りそろえられ、とても楽しめました」と好評をいただきました。来場者のみなさんは、個性あふれる商品一つひとつを手に取り、試食を楽しむなど、大いににぎわいました。

**Tango Good Goodsとは…**  
 Tango Good Goods（タンゴグッド グッズ）は、丹後らしさの表現に優れた商品を同認定推進委員会が審査・認定し、認定品を集めたカタログの作成やホームページでの紹介など、全国各地への販路の拡大を進めています。現在、122業者の383品目が認定されています。



見本市会場前の広場では、もちつき大会を開催し、来場者のみなさんに、つきたてのもちをサービス

**農業体験 in 尉ヶ畑**

都市  
農村  
交流

都市住民がきょうたんごの自然を満喫



手植え初挑戦「田んぼの感触に感激」

「都市」との  
新たな交流をスタート

農林水産業を中心に、丹後ちりめんや温泉、歴史遺産など、都市との交流の場として多くの資源を有する京丹後市で、日本都市農村交流ネットワーク協会（理事長 宮崎猛さん・京都市）主催のもと、五月十九・二十日の二日間にわたり、「京丹後の四季を満喫 源流の里で農業・酪農体験と吟醸酒づくり」をテーマとした都市農村交流体験ツアーが開催され、都市と京丹後市のかたとの新たな交流がはじまりました。

同協会は、都市住民と農山漁村で暮らすかたがさまざまな形で交流する「グリーンツーリズム」を実践・研究することで、農山漁村地域の発展や循環型社会を構築し、さらには「農のあるライフスタイル」による食育活動に寄与することなどを目的に本年三月に設立されました。

農林漁業体験の受け入れ窓口が少なかった京丹後市ですが、都市と農村との交流を通じて地域づくりをめざす市民団体「京丹後塾」（塾長 大木満和さん・二十四人）と同協会との交流がきっかけとなり、さまざまな体験交流が、本市において展開されることとなりました。

農業体験に感動

十九日には、牧場でのバターづくり体験や酒蔵見学、二十日には佐濃谷川最上流域の尉ヶ畑地区において、京丹後塾の塾員の福田繁夫さんの田畑の枝豆や酒米の植え付け（それぞれ約五アール）を体験。京都市や城陽市などから二十三人の参加者を迎え、同塾員をはじめ、尉ヶ畑地区の九人のみなさんと交流を深めました。

地域の活性化に期待

初めての田植えを体験された参加者のかたは「言葉にならない感激。こんなすばらしい体験ができて本当にうれしいです」と土にふれる喜びや楽しさを感じておられました。

今回の取り組みについて京丹後塾の大木塾長は「参加されたかたから感動の声をたくさん聞かせてもらい、やってよかった。こういった活動が、一つの取り組みとして終わるのではなく、物の流れや人との交流など、さまざまなことへ波及するよう、



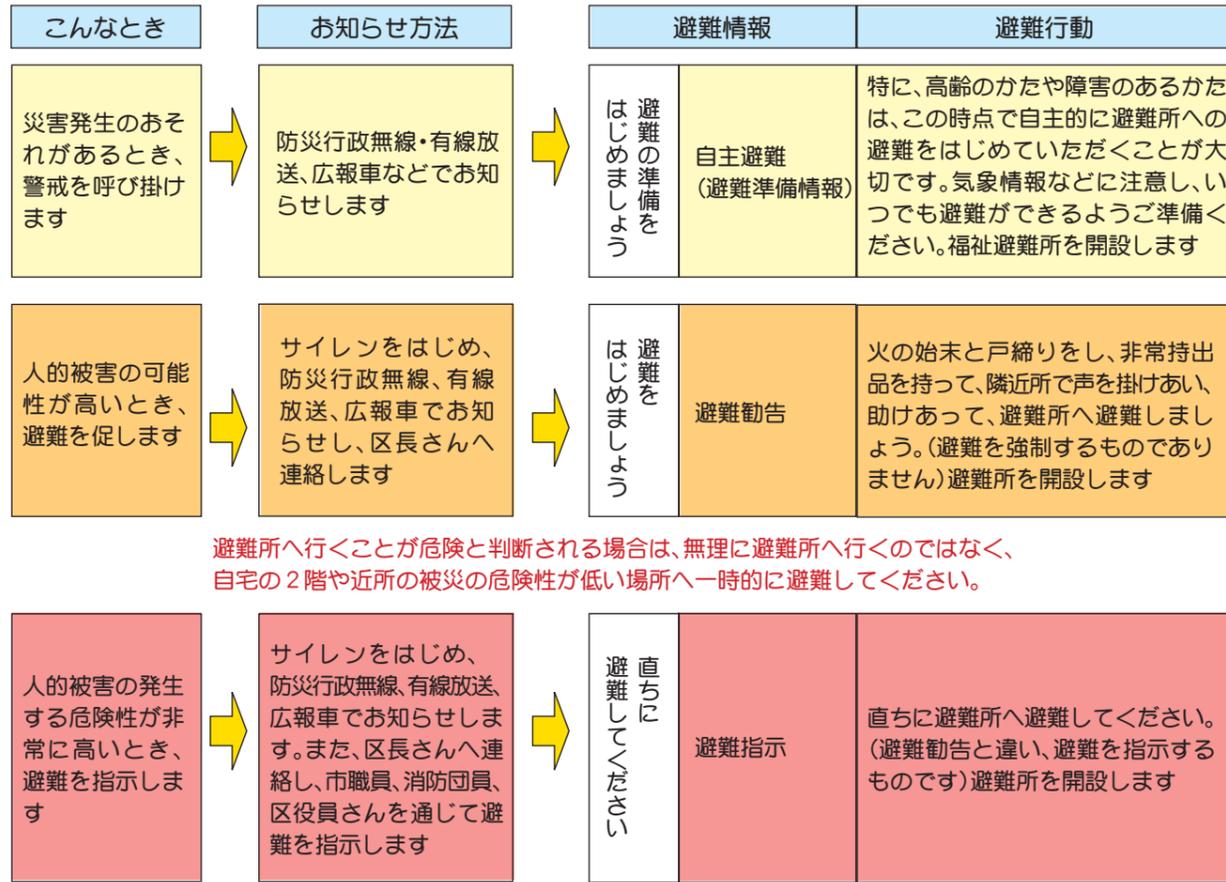
子どものころからの夢がかない大感激

商工などの分野とも連携し、広く地域の振興につなげたい」と力強く語っておられました。

今後は、九月に稲刈り体験や銘酒名付会、十二月には冬野菜の収穫・酒づくり体験を実施するほか、秋の里山を活用した体験交流や「農のあるライフスタイル」をテーマとしたフォーラムなど、多くの取り組みが同協会主催のもと京丹後市内で予定されています。市は、こういったさまざまな活動が地域の活性化などにつながることを期待し、バックアップしていくこととしています。

# 避難所までの経路に危険が伴う場合は、一時的に安全な場所へ避難を

災害の危険性が高まったとき、市から右ページの基準により避難情報を発表します。  
 特に土砂災害が発生する危険性が高まった場合や、河川の水位が避難判断水位に達し、降雨などによりさらに水位が上昇すると見込まれるときは、避難の勧告をしますが、この勧告は真夜中や大雨の場合でも発令することもあります。  
 いつも通る道でも、暗闇の中では危険が伴い、小さな側溝や水路でも注意が必要です。避難所へ行くことが困難と判断される場合は、一時的に危険性が低い場所へ避難してください。



避難所へ行くことが危険と判断される場合は、無理に避難所へ行くのではなく、自宅の2階や近所の被災の危険性が低い場所へ一時的に避難してください。

(※サイレンは、1分・休止5秒・1分・休止5秒・1分の間隔で吹鳴します)

避難の心得を  
確認しましょ



5月に配付した防災マップにも掲載しています

## 土砂災害 洪水災害 避難情報の発令は

## 避難準備情報 避難勧告 避難指示



▲府のホームページで雨量、危険度が公開されます。  
(<http://dosyabousai.pref.kyoto.jp/MudslideSupport/GeneralTop>)

前号で、災害時には状況に応じて避難情報をお知らせすることをご紹介しましたが、今回は、状況を判断する基準を説明します。  
 土砂災害の基準とするものとしては、平成十九年六月一日に更新された京都府土砂災害監視システムがあります。これにより、京都市のホームページで雨量、危険度が公開されます。  
 避難勧告の放送例としては、「こちらは、京丹後市です。昨夜からの大雨で、土砂災害の起こる可能性が高まっていますので、〇〇地区の土砂災害危険か所にお住まいのかたに避難勧告を発令しました。地域のかたは、避難所へ避難しましょう」というお知らせをするとともに、テレビ局に依頼して文字による放送もしていただきますので、避難経路の安全を確認して、避難してください。また、河川のはん濫により道路と川との境がわかりにくい場合など、避難の途中で二次災害に遭遇する危険

### 避難情報の発令は 三種類で

表されます。  
 京都府のホームページにある「京都府土砂災害危険度情報」(市のホームページからもご覧いただけます)で、府内の雨量状況を確認することができ、雨量の増加による危険度レベル(一〜三)が地図上に表示されます。地図は、五方ごとに分割され、その枠ごとに危険度レベルが表示されます。市では、この情報をもとに、危険度レベルに応じてサイレン吹鳴のほか、区長さんへの電話連絡をはじめ、防災行政無線、有線放送、広報車などを使って「避難準備情報」、「避難勧告」、「避難指示」を出します。

▼避難情報の発令水位が設けられている河川  
(これ以外の河川も今後の調査により設定されます)

	福田川 (網野橋)	竹野川 (矢田)	竹野川 (大宮)	佐濃谷川 (出合橋)	川上谷川 (橋爪橋)	宇川 (宇川)
水防団待機水位 (指定水位)	1.0m	2.0m	1.5m	1.2m	0.3m	1.5m
はん濫注意水位 (警戒水位)	1.5m	2.6m	2.0m	1.6m	0.7m	2.1m
避難判断水位 (特別警戒水位)	1.8m	3.6m	2.8m	2.1m	—	2.6m
はん濫危険水位 (危険水位)	2.3m	4.3m	3.5m	2.8m	—	3.4m

ある場合は、一時的に安全な場所に避難してください。  
 市内にある京都府の管理する河川のうち五つの河川については、京都府雨量・水位観測システムにより、避難情報発令の基準となる水位が設定されています。これらの基準に達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合には、それぞれの水位に応じた避難情報をお知らせします。

### 河川はん濫にも 避難基準を

# 航空自衛隊“ブルーインパルス”が丹後の空を舞う



## 経ヶ岬分屯基地で開庁50周年記念行事



記念式典で、地元基地としての使命を確認する岡崎豊司令

丹後半島の先端に位置する航空自衛隊経ヶ岬分屯基地（丹後町袖志）が、昭和三十二年の開庁から今年で五十年を迎えることから、六月十日、五十年記念行事が開催され、約七千人が来場しました。

経ヶ岬分屯基地で活動される第三十五警戒隊のみなさんは、国土防衛のための航空警戒はもとより、十年前のナホトカ号流出油の回収や基地近傍で発生した火災への出動、昨年の丹後町間人での土砂災害からの人命救助など、地域に根ざした基地として、昼夜を問わず地域住民のみなさんの安心・安全を守る活動にも取り組まれています。記念式典では、岡崎豊司令が「自衛隊の活動の場が国際化の中で、国防という崇高な使命にまい進するとともに、京丹後市と



会場は多くの親子づれで賑わいました



ブルーインパルス6機が見事な飛行を披露

の近傍火災に対する出動協力の『覚書』の締結や、昨年、丹後町間人で発生した土砂災害への出動など、地元防衛にも努めていきたい」とあいさつ。

ブルーインパルス6機による飛行展示も行われ、統制のとれた寸分違わぬ飛行に、観客からは大きな歓声が上がりました。また、基地内では、装甲車などの自衛隊装備品の展示も行われ、隊員のかたのていねいな説明を受け、一緒に記念撮影をする親子づれなど、多くの来場者で賑わいました。

自衛官の効果的な募集の推進を図るため、自衛隊京都地方協力本部京丹後地域事務所と市では、市民のみなさんの中から十四人のかたに二年間の任期で「自衛官募集相談員」を委嘱しています。

五月二十二日には、市役所で、委嘱式を行い、地元と自衛隊の架け橋として、学校や関係機関などと連携し、自衛官の募集をはじめ、情報提供活動や自衛官を志すかたの相談、入隊者のかたへの激励・支援などにご協力をいただきました。

### 自衛官募集相談員のみなさん

(敬称略)

氏名	住所	氏名	住所
藤村 昇	峰山町荒山	松尾 信介	網野町掛津
松本 信之	峰山町久次	吉岡 征男	網野町木津
吉崎 已祥	峰山町長岡	塩谷 良樹	丹後町久僧
高杉 鉄男	大宮町口大野	中村 忠勝	丹後町間人
松本 経一	大宮町周枳	坪倉 義美	弥栄町鳥取
安達 健一	網野町網野	平田 祐志	弥栄町堤
酒井 博道	網野町浜詰	中井 勇	久美浜町



## ～地域と自衛隊の架け橋～ 自衛官募集相談員を委嘱



地元と自衛隊の架け橋として活躍いただく相談員のみなさん

# 市内全域で防災訓練を実施

不意に発生する自然災害に備えようと、六月三日、台風の接近に伴う洪水災害・土砂災害を想定し、市内全域で防災訓練を実施。市民のみなさんや市消防団、市職員など約九千人が、突然の災害に対する備えを確認しました。



(上から) 避難所へ避難される市民のみなさん・要援護者のかたの搬送訓練・シート張り工法を習得する市消防団のみなさん

訓練は、市内に九百十二か所ある急傾斜地などの土砂災害危険地域や、竹野川をはじめとする六つの主要河川流域の浸水深三メートル以上の地域に該当する六千五百世帯、約一万九千人を対象に避難勧告を発令。午前七時五分のサイレンを合図に、市内百四十一か所に開設した避難所へ、区役員や市消防団、自主防災組織のみなさんなどの誘導により、全市域で約八千八百人のかたが一斉に避難しました。

また、大宮町・網野町では、身体の不自由な高齢者のかたなど、災害時に援護を必要とされるかたの搬送訓練も実施。避難所では、市職員が今年五月に配布した防災マップを使い、避難経路の確認など、災害に対する備えについて説明しました。

一方、災害対策本部では、六庁舎と消防本部の七か所を結ぶテレビ会議システムによる本部会議を実施。支部・本部運営における課題や市内の観光施設に宿泊する観光客のかた避難誘導における課題など、対策を確認しました。

また、市消防団では、引き続き水防訓練を網野町掛津で実施。市内各分団から約百二十人の団員が、川の水が堤防を越えて流れ出すのを防ぐ「積み土嚢(ごのう)工法」などを実習し、災害に備えました。

昨年7月の大雨土砂災害を教訓に、日本赤十字社京丹後市地区（地区会長・中山市長）が災害時に使用するテント・発電機などの防災用品を各市民局に配備しました。

この防災用品は、市民のみなさんにご協力いただいている「日本赤十字社員増強運動」でお寄せいただいた寄付金の一部を積み立てた災害積立金から支出しています。今後とも、日本赤十字社の活動にご協力をお願いします。

## ～万一の風水害に備え～ 防災パトロールを実施



万一の災害に備え、急傾斜地の入念なパトロールを行いました

梅雨の出水期を前にした五月三十一日、万一の自然災害に備えようと、市内の急傾斜地などの「防災パトロール」を行いました。

市では、集中豪雨や台風などの災害から市民のみなさんの生命・身体および財産を守るため、例年、出水期（六月）を前に「防災パトロール」を実施しています。パトロールは、市をはじめ、京都府丹後広域振興局や京丹後警察署、市消防団など防災関係機関にご協力いただき、災害時に被害が予想されるか所の総点検と必要な対策を検討しています。

今回は、斜面の地割れと傾斜上部にあるコンクリート壁の滑落による被害が予想される大宮町口大野地区と、昨年七月の集中豪雨により法面が崩落した大宮第二小学校の裏山、現在復旧工事を進める丹後町間人の市道「間人西線」について、担当職員から説明を受け、現地を確認。その後、市役所会議室で、対策の必要な大宮町の二か所を「決壊や崩壊などの恐れがあり、人命や公共施設に被害を与えることが予想されるか所」として、「危険度B」（危険度の高い順にABC）と判定し、早急な対応を検討することを確認しました。

安心・安全

安心・安全

### ご存知ですか

7月10日は、京都府「府民防犯の日」です。そしてこれに続く10日間は「防犯旬間」です。地域防犯にみんなで取り組みましょう。

犯罪の多くは、常に私たちの身近なところで起こっています。「自分の安全は自分で守る」という意識をもって行動するだけで、被害に遭う危険性はずいぶん少なくなります。

### こんなに犯罪が発生しています

◆**街頭犯罪**  
府内の平成18年の街頭犯罪（11罪種）の認知件数は、30,182件で、16年度以降、減少傾向にあります。

◆**侵入犯罪**  
平成18年の侵入盗の認知件数は1,556件。そのうち空き巣狙いが1,094件、忍び込み312件で、一般住宅を狙ったものがほとんどです。居直り強盗や殺人事件などの重要犯罪に発展する可能性も高く、特に注意が必要です。

	平成18年の認知件数	平成17年の認知件数	平成16年の認知件数
器物損壊など	3,271件	3,574件	3,895件
部品ねらい	2,618件	3,298件	3,671件
路上強盗	31件	47件	55件
自動車盗	703件	897件	1,240件
自転車盗	12,010件	11,445件	11,858件
車上狙い	4,790件	5,045件	7,283件
ひったくり	1,051件	1,143件	1,077件
恐喝	83件	76件	111件

(京都府警察本部 犯罪統計資料)

### 犯罪手口と対策

#### ◆街頭での犯罪

**ひったくり**  
歩行中や自転車の前かごに置いたハンドバックなどが被害に遭っています。走行車両の反対側にバッグを持ったり、自転車前かご用のひったくり防止ネットで被害を防ぐことができます。

**自転車・バイク盗**  
街頭犯罪の中で最も被害の多いものです。鍵の掛け忘れや鍵破壊によることが多く、U字ロックやワイヤー錠を併用して被害を防ぎましょう。

**車上狙い**  
駐車中の車から金品を盗むものです。ドアなどの破壊、オーディオ機器・部品ねらいに移行することもあり、管理されたガレージに駐車し、車内に金品を置かない習慣を身に付けましょう。

#### ◆侵入犯罪

**空き巣**  
家人が留守中に家屋へ侵入し、金品を盗むものです。窓などの施錠忘れによる被害が約60%あります。お出かけの際は、鍵をご確認ください。

**居あき**  
家人が、ゴミ出しをしている間や来客への対応、洗濯物を干している間に家屋に侵入して金品を盗むものです。自宅での用事の際は、ドアや窓などに必ず施錠しましょう。

**忍び込み**  
家人が寝ている間に家屋に侵入し、金品を盗むものです。無施錠または破壊が容易なドアなどから侵入することが多く、2階、3階の窓でも寝るときは必ず鍵を掛けましょう。

### 京丹後市の取り組み



青色回転灯を設置し市内を巡回します

「犯罪のない安全・安心なまちづくり」は、市民のみなさんや事業者のかた、ボランティア団体、自治会、老人会、PTA、警察、行政などが一体となった防犯活動が重要です。市では、「子ども安心パトロール車」（愛称：にこにこカー）14台で、教職員やPTA会員のみなさん、また市民ボランティアのかたのご協力をいただき、登下校時を中心に子どもたちの安全確保のため巡回指導を行っています。

また、各地域では「子ども110番の家」（1,669軒）の存在意義を知り、不審者に遭遇したときに一人ひとりの児童が的確に対応できる力を身につけさせる訓練や、地域全体で子どもを守る活動が行われています。今回、市では、公用車5台に「青色回転灯」を設置し、子どもたちの下校時を中心に市内を巡回し、防犯活動を強化することとしています。



なまちづくりをめざし

## 「災害応援協定」を締結



**災害時における水難救助活動に関する協定**  
締結先団体＝京都府水難救済会マリンスキュー網野救難所（東宣行所長）・同会丹後町救難所（佐々木新一郎所長）・同会久美浜救難所（原治所長）



**災害時における水道施設の復旧業務の協力に関する協定**  
締結先団体＝丹後管工事工業協同組合（大木敏彦理事長）



**災害時におけるボランティア活動に関する協定**  
締結先団体＝京丹後市社会福祉協議会（梅田耕之助会長）

### 災害時の協力を強化 三協定を新たに締結

市では、いつ起こるか分からない災害への対応に万全を期すため、市内外の事業所や団体などとの応援協定を締結しています。このたび、津波などによる海難での人命救助や災害時のボランティアの受け入れ、生活のライフラインである水

道復旧を迅速に行うための三つの協定を、五団体と新たに締結しました。五月二十九日、市役所で行った「調印式」では、中山市長が「突然の災害による被害が大規模となる中で、迅速な対応のため、行政のみならず、市民のみならず事業者のかたとの一体的な対応が必要となっております。災害時には欠かせない三つの協定を結び、たいへん心強く思います」と協定の締結に対して、感謝を述べました。

安心・安全

### 七月は

### 「愛の血液助け合い運動」月間です



市内では、昨年度一年間で、献血バスが三十七会場、合計三十三日稼働し、会場には、総勢約二千八百人のかたにお越しいただきました。また、献血バスでの一稼働平均の四〇〇ミリリットル献血者数は六五・一人（全国平均は三七・〇人）であり、全国の中でも、トップクラスの実績となっています。これは、献血に対する市民のみなさんの深いご理解によるものと感謝しています。今後とも市民のみなさんのご協力をお願いします。

#### 「血液型」とは

1900年、オーストリアのカール・ランドシュタイナーは、ある人の血清にほかの人の赤血球を混合すると、凝集する場合としない場合があることを発見しました。その翌年1901年、これを分類して血液に型があることを医学誌に発表しました。

#### 日本人の血液型の発現率

A型：40%、O型：30%  
B型：20%、AB型：10%

(資料) 日本赤十字社

# 「京丹後市まちづくり基本条例の 制定をすすめる会」便り《第9号》 ～市民による市民のためのまちづくりをめざして～

▼今、高校ではあいさつを盛んにしようががんばっている。知らない人からでもあいさつをしてもうれしそうだし、この小さなつながりがとても大事だと思う。心の温かい京丹後にしたい。

▼都会には便利さがあるが、京丹後市にはきれいな環境がある。高い建物や娯楽施設ではなく、ほっとできる緑や海があることが、京丹後の魅力だと思われ、それを大事にした

## 京丹後市のまちづくりについて ↓心のあたたい「まち」に

▼自分の住んでいる地域は過疎化が進んでいて、祭りの参加者も少なくなってきた。祭りなどの行事を通じて地域が一つになることはいいことだし、地域が活性化することは大事なことだと思ってる。このようなことができていけば、地元でいたいと思ったり、帰ってくることも考えるのではないかなと思う。

「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」(今西欽一会長・十四人)では、広く市民のみなさんの意見をお聞きし、当条例に反映させるため、六月十二日、市役所において、峰山・網野・久美浜高等学校の生徒のかた九人および各高等学校の教諭三人とまちづくり基本条例に関して意見交換を行いました。今回は、その一部をご紹介します。



## 次代を担う高校生のみなさんから ご意見をいただきました

## 住民投票について ↓無関心にはなりたくない

▼高校生に投票権が与えられても、何が地域のためにいいことなのか判断できない。今の若い人の多くは、政治に無関心なので、二十歳からの投票権がいいと思う。

▼高校生にも投票権が与えられてもいいと思う。二十歳になれば政治に関心を持つとも限らないし、関心がある人だけでも投票することは意味があると思う。また、若い人がより関心を持てるよう、市はもっとわかりやすい説明をしてほしい。自分は無関心にはなりたくない。



すすめる会では、このような次代を担う高校生のみなさんからの貴重なご意見を大切にして条例に活かすとともに、「まちづくり基本条例」がより広い年代のかたに見ていただけるわかりやすいものとなるよう、取り組みを進めていきます。

今後、市区長連絡協議会のみなさんとの意見交換も予定しており、さまざまなかたと関わりあいを持ちながら、条例が市民のみなさんのものとなるように、より一層がんばっているところです。

# 森貞述高浜市長・橋本勇弁護士 を招き 「行政サービスのあり方を考える講演会」

## 自立した 基礎的自治体をめざして

市では、財政の健全化を進めつつ、機能的・効果的なアウトソーシング(業務の担い手を外部に求めること)を展開し、事業活動の活力を一層高めていく一つの手段として、業務のアウトソーシングを進めています。そのような中、高品質のサービスを提供することにより、市の発展と市民のみなさんの生活の質の向上を図るため、昨年十一月に市全額出資の「京丹後市総合サービス株式会社」を設立。

これを記念し、総合サービス株式会社の先進事例として高い評価を得ている、愛知県高浜市の森貞述市長と、旧自治省出身で行政改革に詳しい橋本勇弁護士を講師に招き、五月二十二日、峰山総合福祉センター(峰山町杉谷)で「行政サービスのあり方を考える講演会」を開催しました。

橋本弁護士は「行政改革を行うには、何としても実現するという意欲を持つことが大切。法

### 森 貞述高浜市長 (略歴)



昭和40年に慶應義塾大学を卒業後、愛知県食品工業試験所で醸造学を学び、家業のしょうゆ醸造に従事。昭和62年に愛知県高浜市議会議員を経て平成元年高浜市長に就任。

民間企業出身の市長は「民間にできることは民間に」という自治体経営理念を行政に持ち込み、総合サービス株式会社を設立し、さまざまな行政サービスのアウトソーシングを推進。公が担わなければならない領域以外も、民間企業やNPO法人などとの連携により、住民ニーズに合致した質の高いサービスの提供を実現。

また、このことにより新たな雇用の拡大と、加えて市職員の意識改革の醸成も図られ、その取り組みは、行財政改革の先進的な成功事例として、全国的に高く評価されています。

### 高浜市総合サービス株式会社 (概要)

- 設立 平成7年3月
- 資本金 5,000万円(全額高浜市出資)
- 売上高 6億3,520万1,603円(平成17年度)
- 主な事業内容
  - ・公共施設管理サービス事業
  - ・事務支援サービス事業
  - ・給食サービス事業
  - ・用務員サービス事業
  - ・市役所窓口サービス事業 など
- 従業員数 236人(H18.5.19現在)

### 橋本 勇弁護士 (略歴)



昭和43年に東京大学在学中に司法試験に合格。翌昭和44年、自治省に入省。昭和61年からは弁護士として活躍されるとともに、総務省の「地方公共団体における民間委託の推進等に関する研究会」のメンバーとしても活躍されています。

律や省令も『どうすればいいのか』という視点で解釈すべきである。また、公務員ではなくてもできる仕事については、民間に任せることが大切である」とお話しいただきました。

また、森市長は「高浜市総合サービス株式会社」が大きな役割を担っている市役所の窓口業務や、市民のみなさんの知恵と工夫を取り入れるための「民間提案型業務改善制度」の導入など、高浜市で取り組まれている具体的な事例を交えて、わかりやすく解説。「京丹後市総合サービス株式会社」については、「将来を見据え、どのような業務が



講演に聴き入る参加者のみなさん

できるのか創意工夫を重ねていただきたい。市民のみなさんの声を受け止めてサービス改善につなげるとともに、地域の雇用の場としても発展してほしい」とエールをいただきました。

まちづくり

まちづくり

# 「第3回オープンカレッジ 丹後学」を開催 連携により魅力を発信

丹後の魅力や自然環境を学んでいただき、市民のかた自らが「丹後の魅力」を理解し、丹後を訪れるかたへのおもてなしの心を醸成するとともに、主体となって魅力情報を発信することをめざす「オープンカレッジ丹後学」を開催しました。

同オープンカレッジは、「NPO法人全国まちづくりサポートセンター」と協働で開催し、今年で3回目となります。講座は、五月二十九日と六月十九日の間で計七回にわたり開催し、市内各地から公募による二十六人のかたが参加。合併した六つの町の歴史文化や景勝地などを学ぶきっかけづくりの場として、ご自身の住んでおられる町はもとより、ほかの町も含めて京丹後市を学んでいただく基礎講座を六回、さらに「丹後の魅力」を発信していただくための応用講座として現地でのガイド研修を実施しました。



真剣に講義に聴き入る受講生のみなさん

## 修学旅行で地引き網を体験

木津川市立相模小学校  
府最北端と最南端のまち 交流

木津川市立相模（さがなか）小学校の六年生七十二人が、六月七日に丹後町を修学旅行で訪れ、地引き網などを体験しました。木津川市は、今年三月に旧木津町・加茂町・山城町の三町が合併して誕生。木津町と丹後町が京都府最南端と最北端に位置する関係で、昭和五十八年から友好町として交流を図っており、毎年この時期に木津町の小学生が修学旅行で訪れます。今年も五月から六月にかけて木津川市から二校が来訪されました。



丹後町で地引き網を体験

この日訪れた相模小学校は、「丹後あじわいの郷」でパンやバターづくりを体験した後、午後四時過ぎに宿泊先の「はしうど荘」に到着し、さつそく「立岩」近くの海岸で地引き網を体験。「ヨイショ、ヨイショ」のかけ声にあわせ全員が力いっぱい網を引き上げ、魚が姿をあらわすと、大きな歓声を上げ喜びました。また、午後八時からは、はしうど荘横の「伝習館」で、網野高等学校レスリング部のみなさんとの交流会を開催。世界レベルの選手のみなさんを前に目を輝かせながら、話に聴き入ったり腕相撲をしたりとふれあった後、ダンスや歌を披露して交流を深めました。六月九日・十日には丹後町の少年野球チームが木津川市を訪れ、また八月には木津川市から少年野球チームが訪れる予定となっており、市では、今後さらに木津川市と、さまざまな形で交流を深めていくこととしています。



ダンスを披露する木津川市立相模小学校のみなさん

## 薬草の宝庫・京丹後市で 平安時代の史実に基づく 薬草11種を植え付け



宇川温泉よし野の里薬草園



薬草園内の花壇に薬草の苗を植え付けるみなさん

市内には、国の天然記念物・名勝として答申された琴引浜をはじめ、白砂青松の浜が海岸線一帯に続き、内陸部には、ブナ林を生育する緑豊かな山々が広がり、環境省により特別保護区域に指定されるアベサンシヨウウオの生息地域など、多彩な生態系を育んでいます。また、丹後の山々には、約三百種類の薬草が自生しているといわれ、平安時代中期に編さんされた「延喜式（九二七年完成）」には、丹後からオウレンやシヨウブなど二十四種類の薬草が朝廷に納められていたという記載があり、丹後が古くから薬草の宝庫であったことがうかがえます。このたび、京都薬科大学附属薬用植物園の後藤勝実講師と月岡淳子助手の指導により、よし野の里薬草園で、「延喜式」に記載される薬草を植え付けました。この日は、「延喜式」に記載される二十四種類のうち十一種類、約二百株の薬草を用意。地元の「NPO法人全国まちづくりサポートセンター丹後支所」や「まめまめクラブ」、「Oの会（えんのかい）」に所属されるみなさんの手で、一つひとつついでに植え付けられました。今回、用意できなかった薬草についても、苗が手に入り次第、順次、植え付け、「薬草の地」としての魅力を発信していくこととしています。

## 環境保全の「わ」を広げよう

### 内山ブナ林 観察会



説明を受けながら自然にふれあう参加者のみなさん

地球環境が世界的規模で問題になっている中、貴重な自然を将来にわたって守り続けるとともに、本市域の自然環境について理解してもらおうと、「内山ブナ林観察会」を五月二十七日に大宮町五十河の内山ブナ林で開催しました。内山ブナ林は、全国土にわずしか残っていないといわれる貴重なブナの自然林の一つで、豊富な植物や動物が生息しやすい環境が整っています。同観察会は、この緑のダムとも呼ばれるブナの自然林を守るため以前は宮津市と協働で開催しており、京丹後市としての開催は今回で二回目。市内外から植物愛好家や自然環境に関心のあるかたなど五十九人が参加されました。参加者のみなさんは、四つの小グループに分かれ、講師の平井久夫さん（大宮自然観察連絡会大宮スペースクラブ代表）などから説明を受けながら、ブナ林を散策。ブナや山野草などにふれ、自然に対する理解と関心を深められました。





大会結果  
 優勝 高龍中学校  
 準優勝 峰山中学校  
 第3位 網野中学校  
 第3位 弥栄中学校



四回目となる「京丹後市長杯争奪中学校野球大会（市  
 中学校体育連盟・市教育委員会主催）が、六月二日・  
 三日の二日間、峰山球場と峰山中学校（ともに峰山町  
 荒山）で開催され、市内中学校九校が、日ごろ培った  
 技術とチームワークを競い合いました。  
 開会式では、中山市長が「一つのこと真剣に打ち  
 込むことは、野球をはじめさまざまな場面で力となる。  
 この大会が将来の夢を育む素晴らしい大会となること  
 を期待します」と激励の言葉を贈るとともに、久美浜  
 中学校の坂田周平さん（三年）が「日ごろの練習の成  
 果を発揮し、正々堂々とプレーします」と力強い宣誓  
 を行った後、プレーボール。  
 選手のみなさんは、スタンドにこだまする同じチー  
 ムメンバーの熱い声援を受け、礼儀正しい態度で、は  
 たらつとした好プレーを繰り広げました。

さわやかなプレーを繰り広げる  
 京丹後市長杯争奪  
 中学校野球大会

元オリンピック選手が  
 少女バレーを熱血指導

女子バレーボール教室

少女バレーチームの選手に  
 熱心に指導する元日本代表  
 選手の広瀬美代子さん（左端）  
 と大谷知子さん（右端）



市内の少女バレーチームの交流と技術の向上を目  
 的に、五月十九日、網野体育センター（網野町網野）  
 で、バレーボール教室（峰山ロータリーアクトクラブ  
 主催）が開催されました。  
 指導にあられたのは、昭和五十九年のロサンゼ  
 ルスオリンピックの元日本代表選手で、現在は全国  
 高校バレーボール協会の特別コーチを務める広瀬美  
 代子さんと大谷知子さん。市内の少女バレー十一  
 チーム・約百五十人が参加し、世界レベルのバレー  
 の技術を少しでも学ぼうと、お二人の指導を熱心に  
 聞き、真剣な表情で練習に打ち込みました。  
 教室に参加した選手は「今日教  
 わったことを毎日の練習に活かし  
 て、小学校を卒業するまでに、大  
 会で優勝したい」と元氣一杯に  
 えてくれました。

【5月26日～27日  
 石川県小松市】  
 （敬称略）

シニアクラス	京丹後大宮
井上 勝	岸本 静男
小牧 俊介	藤原 忍
三谷 忠良	山崎 一朗
シニアレディースクラス	久美浜
岩田 澄江	大垣恵美子
岡野 静子	九後 昭子
清水富美江	松本 信子

「第二十二回全国選抜ゲートボール大会」  
 笹川良一杯  
 にご活躍おめでとうございます

2007年アジアアカデットレスリング選手権大会	
【8月7日～14日・中華民国(台湾) 台中市】	
フリースタイル54kg級	小石原拓馬(2年)
女子レスリング40kg級	植野さくら(1年)
女子レスリング46kg級	明尾 弥紀(2年)
女子レスリング49kg級	堀内 優(2年)
女子レスリング56kg級	伊藤友莉香(2年)
2007年ジュニア世界レスリング選手権大会	
【8月21日～26日・中華人民共和国 北京市】	
フリースタイル50kg級	大谷 健輔(3年)
フリースタイル74kg級	高谷 惣亮(3年)
女子レスリング48kg級	三村 冬子(3年)

世界大会・アジア大会ご出場  
 おめでとうございます  
 網野高等学校レスリング部  
 （敬称略）

拾ったごみが入場券  
 琴引浜で「第14回はだしのコンサート」開催



風をうけ、陽を浴びながら  
 環境について考える

「拾ったごみが入場券」参加者のみなさんにより琴引浜のごみ拾いが行われました

国境を越えて環境を考える

「母国のごみが漂着しているのではないか」との  
 思いから、在日本大韓民国青年会（本部・東京）  
 の50人のみなさんが初めて参加。同青年会の康孔  
 鮮（カンゴンソン）会長は「日本のかたと地域で  
 ともに暮らしていくうえでも、環境のことを考え  
 ていきたい」とあいさつ。2日間にわたるごみ拾  
 いに加え、ステージでは民族音楽（サムルノリ）  
 を披露されました。



在日本大韓民国青年会のみ  
 なさんが民族音楽を披露

国指定天然記念物・名勝として国の文  
 化審議会から答申を受けた日本最大・最  
 良級の鳴き砂の浜「琴引浜」（網野町掛津）  
 で、「第十四回はだしのコンサート」（同  
 実行委員会主催）が六月二日・三日の二  
 日間にわたり開催され、市内外から約二  
 千人が来場。同コンサートは、拾ったご  
 みを入場券としており、参加されたかた  
 による海岸のごみ拾いが行われるなど、  
 自然の尊さ・大切さなどを呼びかけまし  
 た。

アーティストにより  
 自然の大切さを世界へ発信

ステージでは、関西の大学生を中心に構成され  
 る「和太鼓ドン」や、今回で3回目の出演となる  
 男性デュオ「セカハン」など、2日間で11組のア  
 ーティストが自然の大切さや丹後固有の美しい風  
 景への想いを奏で、世界へ発信。訪れたかたは、  
 アーティストの奏でるメッセージに聴き入りました。



出演者全員による演奏

力強く「はだしのコンサート宣言」

地元の小学生が「この砂浜は、自然を大切にし  
 てくれる人の浜です。日本や世界中の砂浜がきれ  
 いになると、琴引浜ももっときれいになります。  
 みんな、身近な自然や美しい環境を守る取り組  
 みにぜひ参加してください」と力強く宣言。



「はだしのコンサート宣言」をされる  
 地元小学生のみなさん

# 平成19年度市政懇談会を開催



5月18日・大宮町で意見交換

市では、市長をはじめ市職員が、地域へ出向き、市民のみなさんと直接、市政について意見交換をすることで、まちづくりにおける市民のみなさんとの理解・協働意識を深め、市民参画を推進しようと「市政懇談会」を開催しています。

今年度も各町で2回の開催を予定し、5月18日には、大宮町で懇談会を開催しましたので、その主な内容をご紹介します。(このほかの地域で開催する懇談会の内容も順次、掲載していきます)

**A** 指定の解除には、後背地山林の勾配や高さなど、満たさなくてはならない条件があり、抜本的な解決は、早期には難しい状況です。しかし、しっかりとした保全工事を行うことで、一定の安全性は確保できると考えています。府では、土砂災害防止法に基づき、市内の危険か所を現地調査し、土砂災害警戒区域の指定を行っています。当区域に避難所がある場合、府が対策を講

**Q** 下常吉公民館は、危険地域内に指定されていますが、災害時の避難所であり、敷地内に防災行政無線も設置されています。建物の山斜面には、亀裂が入り、大雨の際は、いつ崩れるのか心配しています。危険地域の指定解除に向けた市の対応をお願いしたい。

**A** 地区内の防犯灯の設置は、地区の要望を受け、市が全額を補助する制度となっています。(設置後の管理は、すべての地区にそれぞれお願いしています)平成十九年度も予算を確保していますので、市民局へ具体的に申請してください。

**Q** 常吉村営百貨店付近は、外灯がなく、夜間は、店の明かりも消え、真っ暗になります。近年、交通量も多く、防犯灯などの設置をお願いしたい。

**A** 以前にも同様のお話をうかがい、府による現地確認も行いました。その確認では、緊急性がみられないとうかがいましたが、小学校に隣接することもあり、再度、しっかりとした点検を行い、その結果に基づき、市としての対応を考えたいと思います。



防災パトロールで第二小学校の裏山斜面を入念に確認しました

**Q** 大宮第二小学校は、地域の避難場所に指定されていますが、校舎裏山の斜面に亀裂が入り、地すべりなどの危険性があります。何より、子どもたちが安心して勉強し、遊べる施設にしたいです。

また、いつ起こるか分からない地震に備えた耐震補強工事にも、できる限り早く取り組んでもらいたい。

**A** 両地区の水洗化は、公共下水道による実施を決定し、本年度に基本設計、平成二十一年度から細設計を行い、平成二十一年度から管きよ布設工事に着手する予定としています。

**Q** 三坂・谷内両地区の下水道整備につきまして、上下水道審議会で公共下水道による水洗化が決定され、今後、実施いただけることと思います。現在、計画中の森本地区への工業団地造成に関連し、工業団地への下水道整備の必要性から、当地区の下水道整備が遅れるのではと心配しています。可能であれば、工業団地への下水道整備とあわせて着工を検討いただきたい。

れた建物の中では、最も新しく、ほかの公共施設に比べ、堅牢(けんろう)なつくりとなっています。市では、旧耐震基準で設計された建物の「耐震化優先度調査」を行っていますので、その調査結果に基づき、優先順位に応じた耐震補強工事に取り組めます。

# 地域自治を側面から支援・市役所の運営改善

## 自立的な地域づくりに向け、市職員による「地域パートナー」の取り組みを試行

市では、自立的な地域づくりに向け、地域自治活動への支援を進める中で、区などが行われるものうち、行政と関わりのある取り組みを側面から少しでも支援しようと、市職員による自主的な活動(ボランティア)として、主に居住地の地域に関わる「地域パートナー」の取り組みを六月からはじめました。

「地域パートナー」になっている市職員は、現在五十人(三十八地域)で、地域と相談しながら、また必要に応じて市民局や地域パートナー同士で情報交換を行っているがら地域と関わっていきます。



本取り組みは、市職員が地元地域との接点を少しでも多く持つことにより、行政課題を把握する力の向上や、地元地域との信頼関係の構築といった、市職員の自己啓発もめざしています。

なお、この取り組みは、平成二十年三月末までを試行実施期間とし、この間の「地域パートナー」の活動内容を検証して、来年度、さらに充実した取り組みに繋がることをめざします。

## 「職員提案」の推進

### 職員提案から実現した主な事務事業

- 補助金カタログ  
市の補助金だけでなく、国・府などを含め、さまざまな分野の補助金を一覧にしたカタログを作成し、広い視野での対応に努めています。
- 「救マーク表示事業所」認定制度  
必要事項に関する必要な事業所へ「救マーク表示事業所」として認定し、市消防本部から交付し、市消防本部の普及啓発に努めています。

市では、市職員の士気高揚を図るとともに、活力ある組織づくりを進めるため、「職員提案制度」を平成十七年から導入しています。同制度では、職員が自らの創意工夫による事務事業の改善、また政策や施策の充実など、市のさらなる発展につながるさまざまなアイデアを職員提案審査委員会へ積極的に提案。副市長を中心とする同委員会が、実現の可能性や実施効果、創造性などを審査し、優れた提案については、関係部局が実施に向け本格的に取り組みを進めています。同制度導入から、これまでに二十五件の提案があり、その内、現在四件を実現しています。(実施を検討中のももありません)

加えて、本年三月には、職員がより提案を行いやすいよう、市役所の庁内ネットワーク回線を活用した「職員提案掲示板」を新たに開設。掲示板は、職員の提案に対し、多くの職員がそれぞれの視点から意見を交わせる仕組みとなっています。

市では、市民のみなさんの満足度向上に繋がる提案を一つでも多く実現していきます。

三〇四）  
六二一四  
ださい。合  
お問い同  
くせき協  
を議  
を会  
で詳  
千冊は  
な書  
窓口、主  
で販  
千冊限  
な書  
窓口、主  
で販  
千冊限



1,000冊限定販売された「丹後新風土記」  
A5判・303ページ、1,500円  
(税込み)

多くの地域資源がある丹後。その自然や歴史、文化など、丹後の魅力を広く紹介する「京都丹後ふるさと検定テキストブック『丹後新風土記』」を、丹後の三市二町（舞鶴市・宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町）の自治体や観光関連団体などで構成する「丹後広域観光キャンペーン協議会」（会長・柏原康夫京都銀行頭取）が発行されました。また、同協議会では、丹後の魅力をより多くのかたに知っていただき、地域への愛着を深め、観光客のかたに丹後をアピールするきっかけにしたいと、今年十月に「京都丹後ふるさと検定」を実施される予定です。

### 丹後の魅力をみんなが知ろう 「丹後新風土記」を発行

## 京都府丹後文化会館イベント情報

峰山町杉谷1030番地

お問い合わせ先 ☎62-5200

前売りチケット好評発売中

シネマ情報 丹後映画大好き劇場No.12

### 東京タワー オカンとボクと、時々、オトン



7/28 (土)

◎会場 京都府丹後文化会館

◎上映時間 9:30~11:52

13:00~15:22

16:00~18:22

19:00~21:22

◎入場料金 一般券前売1,200円 (当日1,500円)

シニア券 (60歳以上) 前売・当日1,000円

小人券 (3歳以上) 学生 (小中高生)

前売・当日800円

◎主催 (財) 京都府丹後文化事業団

### 女子十二楽坊

2007世界巡迴音楽会 日本公演



9/8 (土)

◎場所 京都府丹後文化会館

◎開演 18:00 (開場17:30)

◎入場料金 前売・当日とも、6,800円

※全席指定・4歳以上はチケットが必要

※6月4日(月)から前売を開始しています

◎主催 (財) 京都府丹後文化事業団・京丹後市

◎企画/制作 PROMAX

◎協力 ミューチャー・コミュニケーションズ

## サマージャンボ宝くじ発売

1等・前後賞あわせて3億円

◎発売期間 7月19日(木)~8月7日(火)

◎抽選日 8月16日(木)

宝くじの収益金は、市町村の  
明るく住みよいまちづくりに  
使われます

## 市民参画のまちづくり

~平成18年度の実施状況について~

市では、市民本意の行政運営をめざし、情報公開や市民のみなさんご意見を市政に反映する取り組みを進めています。平成18年度の情報公開制度などの状況がまとまりましたのでお知らせします。

## 情報公開制度

市が保有する行政情報を公開することによって、市政に対する理解と信頼を深め、市政のより公正な運営の確保に努めるための情報公開制度を行っています。昨年一年間の請求は四十七件、また部分公開に対する不服申し立てが一件ありました。

実施機関	請求件数	請求に対する決定内容			
		公開	部分公開	非公開	却下
市長	37	13	19		5
教育委員会	1	1			
選挙管理委員会	0				
公平委員会	0				
監査委員	0				
農業委員会	1		1		
固定資産評価審査委員会	0				
消防長	0				
議会	1	1			
合計	40	15	20	0	5

(注) 件数は、基本的に決定書単位で表示し、却下には、不存在および存否応答拒否を含めています

## パブリックコメント制度

広く市民のみなさんの生活に関係する市の基本的な計画などを定める過程において、立案段階の市の考え方などを示し、みなさんからのご意見をおうかがいする「パブリックコメント制度」を行っています。

案件名	意見募集期間	意見の数
京丹後市水生化計画(案)の策定	平成18年7月20日~8月11日	2
京丹後市保育所再編等推進計画(案)の策定	平成18年6月23日~7月21日	11
京丹後市国民保護計画(案)の策定	平成18年10月31日~11月30日	0
京丹後市一般廃棄物処理基本計画(案)の策定	平成19年1月15日~2月2日	0
京丹後市障害者計画(案)の策定	平成19年1月26日~2月15日	3
京丹後市健康増進計画(案)の策定	平成19年1月26日~2月15日	0
京丹後市地域福祉計画(案)の策定	平成19年1月26日~2月15日	1
京丹後市都市公園条例改正(案)	平成19年2月5日~2月16日	0
京丹後市農村環境計画(案)の策定	平成19年2月16日~3月9日	40
市立保育所の社会福祉法人営化についてのガイドライン(案)の策定	平成19年1月25日~2月26日	13
京丹後市奨学金制度改正(案)の策定について	平成19年2月20日~3月20日	0

公開した会議	開催回数	傍聴人数
行政財政改革推進委員会	1	1
政治倫理審査会	1	0
国民保護協議会	3	0
交通安全対策会議	1	0
廃棄物減量等推進審議会	4	1
健康と福祉のまちづくり審議会	6	10
医療改革改善推進会議	4	3
上下水道事業審議会	5	4
峰山町地域振興協議会	4	0
大宮町地域振興協議会	4	0
網野町地域振興協議会	3	1
丹後町地域振興協議会	3	0
弥栄町地域振興協議会	3	0
久美浜町地域振興協議会	3	1
スポーツ振興審議会	2	0

公開した会議	開催回数	傍聴人数
市立図書館協議会	2	0
文化財保護審議会	3	0
史跡整備検討委員会	2	0
市史編さん委員会	1	0
奨学金選考・検討委員会	2	0

非公開とした会議	開催回数	傍聴人数
情報公開・個人情報保護審査会	4	-
公務災害補償等認定委員会	2	-
民生委員推薦会	1	-
障害程度区分等認定審査会	17	-
介護認定審査会	105	-
工業団地工業用地譲受人審査選考委員会	1	-
奨学金選考・検討委員会	1	-
文化財保護審議会	1	-

## 審議会の公開

市では、透明かつ公正な会議運営を図り、市政に対する理解を深めていただくとともに、市民のみなさんの知る権利の確保に資することを目的に、審議会などの会議を公開で行っています。昨年度には、二十の審議会議を公開しています。

# あなたの声を市政に 「ご意見箱」

紙面の都合によりご意見を一部割愛させていただきます。

**Q** 利用しやすい市立図書館の開館時間について検討してください

峰山と網野の図書館は、平日午前10時から開いていますが、ほかの図書館では、午後一時からの開館となっていました。これまで、昼休みに開いていたときは、非常にありがたかったのですが、なぜですか。先日、中学生の女の子が残念がっていましたよ。せめて十二時から開館するというにはならないのですか。

活字離れに拍車をかけてどうするのですか。ぜひ検討して欲しいです。利用しているみなさんの中には、そのように思っている人は、多いのではないですか。

【無記名】

**A** 多くの「要望をいただく中で、図書館(室)の開館時間を再度、検討していきます

これまでから、図書館(室)の利用につきまして、開館時間の延長や祝日開館、休館日(月曜日)の変更

など、さまざまなご意見やご要望をいただいています。いずれも、図書館(室)をもっと利用したいというご要望であると受け止め、市では、できる限り多くの市民のみなさんにとって、利用しやすい、快適な図書館(室)をめざしています。

こうした中で、図書館(室)の効率的な運用と図書館機能の充実を図るため、本年四月から、比較的午前中の利用が多い峰山・あみの図書館を除き、大宮・弥栄・丹後・久美浜図書館については、平日の火曜日から金曜日は、午後一時〜六時までの開館とさせていただきます。

これまでから要望のあった祝日開館と、夏休み期間中(七月二十一日から八月三十一日までの間)の一時開館(午前九時)を全館で実施させていただきますこととしました。(土・日はこれまでどおり午前十時〜午後六時まで開館しています)

また、図書室の開館時間の変更に伴い、読み聞かせにつきましては、一部、午前中から午後に変更して実施することとなりましたが、子どもたちが読書に親しむために、図書館(室)での読み聞かせのほか、今年度からさらに範囲を広げて、小学校・幼稚園・保育所などへ向いての読み聞かせや小学校などへの蔵書の団体貸出の充実を図っています。

しかし、今回の図書室の開館時間の変更後、みなさんから多くのご意見をいただいていますので、しばらく時間をいただき、開館時間について再度検討を行うとともに、図書館サービスの充実にも努め、みなさんにとってさらに利用しやすい図書館(室)にしていきたいと考えますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、検討結果につきましては、広報紙などでお知らせします。

【社会教育課】

**Q** 美しい花の咲く自慢の道路「花水木街道」の管理を引き続きお願いします

網野から弥栄に行く途中に「花水木街道」という美しい名前のバイパスがあります。以前から一本の花水木も残っていない無惨な状況が続いていました。しかし、先日通ると苗木が植えられ、今後、通ることが楽しみな道路になっていました。管理はたいへんでしょうが、美しい花が咲いている、自慢の道路

路にしてください。網野は第二の故郷で年に三〜四回は、訪れています。

【市外・男性】



地元のみなさんのご協力により、美しくなった「花水木街道」

**A** 地域のみなさんと一緒に、緑化・環境保全に取り組んでいきます

ご意見をいただきました「花水木街道」の花水木は、土壌などの条件が悪かったこともあり、枯れたままになっていましたが、京都府土地改良事業団連合会が実施する「二十世紀土地改良区創造運動事業」の一環として、今年三月、「桜で飾ろう王国の道実行委員会」(丹後土地改良区、京都府丹後広域振興局、京丹後市、京都府土地改良事業団連合会丹後支部)と地元の島津連合区のみなさんの協力を得て、花水木やアメリカカエデ、ヤマボウシの三種、四十四本の植樹を行いました。

**Q** 医師不足とならないための医師の負担軽減策についておうかがいします

全国的に医師の過労問題が取り上げられています。京丹後市でも、弥栄病院の医師が不足していることですが、過労になり、辞めていくようなことになれば、ますます医師不足が深刻になると思います。

特に、四月からお産の受け入れが始まり安心してはいますが、対策をしなければ、再び、なくなってしまうお産ができないという事態に陥りかねません。何か対策を考えているのですか。

【無記名】

**A** ゆとりある質の高い医療提供のため、医師の業務緩和の期待できる取り組みを引き続き努めます

ご指摘のとおり、弥栄病院では、常勤医師が不足している状態であり、

外科や小児科、内科、整形外科、人工透析などの医師を必要としています。また、産婦人科医師も四月から、本格的にお産の受け入れを始めたことに伴い、さらに医師体制の充実が必要です。このため、医師確保については、全国的な医師不足の中で、容易に解決しませんが、全力を挙げています。しかし、今後とも、医師の過労を解消し、ゆとりある質の高い医療を提供することは、患者サービスの充実のうえでも大切なことであり、産婦人科においては、五月に開設した助産師による「マザーズルーム」(助産師が専門知識や能力を発揮し、妊産婦のかたの健康管理や保健指導などを行う「助産師外来」など、医師の業務緩和の効果も期待できるような取り組みにも、引き続き、努力してまいります。

また、産婦人科に関しましては、

**Q** 保育料の日割り計算による欠席日数分の保育料の返還を検討してください

現在、出席・欠席に関わらず、年間を通して一律の保育料を支払いますが、日割り計算をして、欠席分の返金など、ご検討ください。

【無記名】

**A** 保護者のかたとの契約にもとづき、保育期間中の受け入れ体制を整えるため、月額単価としてのご理解ください

保育所は、日常的に家庭での保育に欠けるお子さんについて、保護者のかたとの契約に基づき、一定期間

保育を実施する施設であり、この契約期間全体を対象に、受け入れの準備をさせていただいています。保育所の運営体制などは月ごとに決め、この運営にかかる費用などの一部が保護者のかたにご負担いただくものが保育料であるため、月額単価とさせていただきます。このため、ご意見をいただきました欠席日数分の返金については、行っていませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【子育て支援課】

## 「ご意見箱」投稿に際してのおねがい

ご意見箱へお寄せいただくご意見には、特定の個人や団体などへの誹謗・中傷を除き、すべてお答えすることとし、お名前や連絡先をご記入いただいているかたにつきましては、直接お答えもさせていただきます。

一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えすることとしています。ホームページには、個人情報に関するものを除き、随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。

これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確でいねいな回答をお返しするよう努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度もいただいているご意見もあります。正確な回答をできるだけ速やかにお返しするために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

# 上限200円バスに乗って親子遠足に行きました

親子のふれあいや保護者のかた同士の親睦などを図るとともに、社会生活のルールや公共の場でのマナーを身につけようと、5月20日、上限200円バスを利用して網野幼稚園（梅田津也子園長・45人）の親子遠足が行われました。園児と保護者のかた約100人が、公共交通であるバスでのマナーなどを学びながら、園児のみなさんも大喜びで楽しい時間を過ごしました。

## ステップ1 学習 バスの乗り方を学びました



運転手さんが網野幼稚園にやってきました



整理券をとって



乗車券と整理券を料金箱へ

## ステップ2 体感 ドキドキ・わくわく 路線バスに乗りました



「バス停までは歩くぞ」



仲よく乗車できました



一般のお客さんと一緒にした

## ステップ3 体感 みんなで乗るバスは楽しいな



最初は緊張していました



絶景にただただ感動



練習どおりできました

## ステップ4 回想 また乗りたいな



夢（ドリーム）（母後庁舎）で



親子遠足の絵画（園児がバスから沿道のかたと手を振り交わす様子）

### 梅田網野幼稚園長のコメント

「日ごろ、子どもたちは、自家用車に乗りなれているのか『バス』は特別なものようで、園からバス停に向かうときから、ウキウキしていました。満員バスの中からの丹後の海や山が、まるで初めて見るかのように新鮮にうつり、大人も子どももゆったり、ほっこりと楽しめた車内の30分間でした。運転手になりたいという子どもも出ました。地元のバスや鉄道・自然に触れることを通し、地元がもっともっと好きな子どもに育てて欲しいと願います」

# 『便利になってありがたい』『乗って楽しい』 の声が市内全域から聞こえるよう 公共交通施策は前進します



市では、バスや鉄道などの公共交通について、市民ニーズ（要求）にあった便利で使いやすい公共交通の実現に向け、まずは、既存路線の見直し・改善を図るため、市内公共交通の幹線である鉄道と路線バスの改善に着手してきました。北近畿タンゴ鉄道（KTR）では、鉄道発足以来これまでになかった大幅なダイヤの改善を行い、①久美浜駅始発の特急4本を豊岡駅まで延伸、②木津温泉駅にすべての特急列車を通年停車、③京都・大阪からの丹後への早朝便改善（峰山駅午前9時台到着）などを実施。さらに、路線バスでは、これまでの運賃を大幅に低くした上限200円バスの実証運行を行い、乗車人員も前年対比およそ50%増と上々の結果がでています。市では、さらに便利で使いやすい

公共交通の拡充に向け取り組み、現行の市営バスの見直しなども行っていきます。

自家用車を運転しているかたも、年齢がいくつになっても安全に運転できるという保障はありません。当市におきましても超高齢化社会の到来は避けられず、過疎化が進む地域や集落にとりましても市の公共交通の拡充は切実なる願いです。

今後も『公共交通』がもっと便利で、もっと身近な乗り物として、親しみ、愛され、ご利用いただけるよう、市営バスの見直しおよび新たなコミュニティバスの運行を含めた施策を講じていきますので、市民のみなさんの多くのご利用をお願いします。



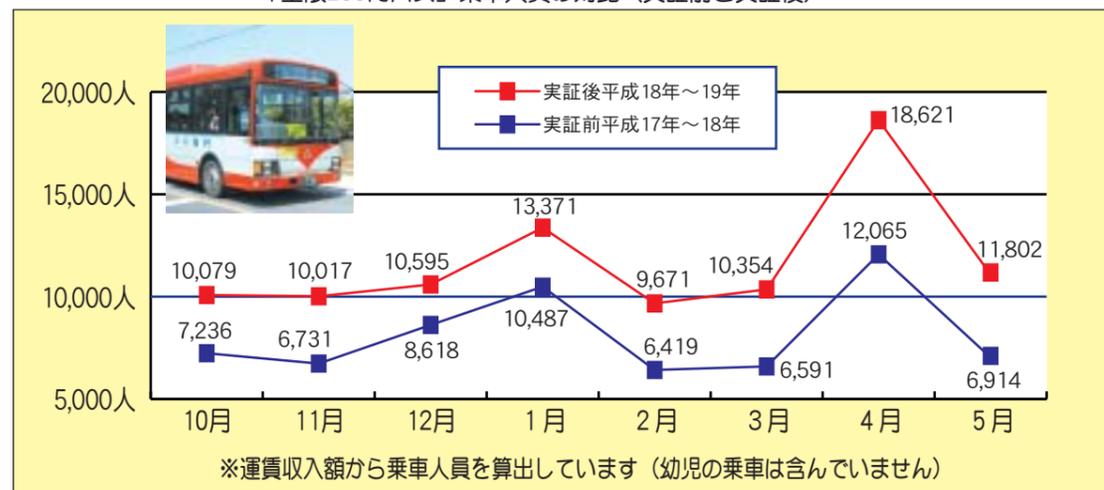
『丹後あじわいの郷』の正面玄関にバス停が設置されました



公共交通が家族の『楽しい思い出』をお手伝い

## 上限200円バスの経過報告 ～ますます順調に増えています～

「上限200円バス」乗車人員の対比（実証前と実証後）



# 京丹後市の文化財

## 三三二

### 弥栄町大田南

### 「おおたみなみ」

### 二号墳出土品



大田南2号墳（弥栄町和田野）

今回は、弥栄町和田野の大田南二号墳出土品についてご紹介します。

大田南古墳群は、弥栄町和田野と峰山町矢田にまたがる丘陵上に位置する二十五基の古墳群です。このうち十一基が発掘調査されており、古墳時代前期（三〜四世紀）を中心につくられたことがわかっています。このうち五号墳は、「青龍三年」の銘文をもつ方格規矩四神鏡（ほうかくきくしんきょう・国重要文化財）が出土したことで有名です。

また、古墳群がつくられてからおよそ千年後の南北朝時代（十四世紀）と戦国時代（十五〜十六世紀）には、古墳がつくられた丘陵が山城として使われました。文献史料には、この

# 市立図書館のご案内

夏休み期間（7/21~8/31）は  
全館1時間早く開館します  
（開館時間・開館日が変更になっています）

市立図書館では、1月から開館時間および開館日を一部変更しており、夏休み期間（7/21~8/31）は平常より1時間早く（9:00~）開館します。また、祝日開館も全館で開始しており、4・5月の連休中も多くのかたにご利用いただきました。

## 『もう、読んだ?』のコーナーができました【峰山図書館】

図書館員が選んだ“おすすめの本”を紹介文とともに館内で展示・貸し出しを行っています。毎月、一般書・児童書・絵本を各3冊、合計9冊を紹介いたします。貸出中の場合は、予約もできますのでご利用ください。



### おすすめの本

『レネット』（金の星社）  
名木田 恵子：作

主人公はチェルノブイリ原発事故の前日に生まれた女の子です。その兄は12歳のときに事故で亡くなり、その傷を家族は引きずっています。父を責める母、息子の死を背負って生きる父。そんな家族が『チェルノブイリ・虹の会』の里親をすることになり、原発被災者の少年セリョージャがやってきます。北海道の自然の中で、不器用な家族に起きるさざ波は、長い時間をかけて家族の絆にかわっていきます。傷つきやすい年代の子どもたちだけでなく、大人の心にもやさしさがしみ渡る1冊です。今年度の青少年読書感想文全国コンクールの課題図書にも選定されています。

本書を所蔵している館  
峰山・あみの図書館  
大宮・弥栄・丹後・久美浜図書室

## 図書館の利用方法 「こんなときどうするの?」

Q 「読みたい本があるけど、図書館のどこにあるのかわからない」「昔読んだあの本、書名が思い出せないけどもう一度読みたい」

A 書名などがわかる場合は、市のホームページの「市立図書館蔵書検索」、または図書館内のタッチパネルからも検索できますが、図書館員にもお気軽にお尋ねください。『利用者のかたの読みたい本は、草の根をわけても探し出す』の心意気でお手伝いさせていただきます。また、貸出中の本は予約でき、市立図書館で所蔵していない場合は、府内外の図書館や国立国会図書館からも取り寄せができます。仕事や趣味の中で生じた疑問・研究などで図書館をご利用いただく場合も、参考となる資料をお探しするのも図書館の大切な仕事です。

Q 借りた本を「紛失してしまった」「汚してしまった」「子どもが破ってしまった」

A すみやかに図書館へお知らせください。図書館の本は公共物ですので、紛失した場合、しばらく探していただいても見つからなければ現物（借りた本と同じもの）を弁償していただくことになります。また、き損の場合は、図書館で修理できるものもありますのでご相談ください。

**7月の休館日**  
17日（火）・23日（月）・30日（月）

**8月の休館日**  
1日（水）・6日（月）

※峰山・あみの図書館、大宮・丹後図書室には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。  
※休館日は、本紙発行日の7月10日以降、次号発行日の8月10日までを掲載しています。

城の記載はありませんが、現在は矢田城跡という遺跡名で呼んでいます。古墳群の発掘調査を行うと、最初に矢田城跡の建物跡や使われた土器などが出土し、さらにその下から古墳時代の埋葬施設が見つかります。なお、城をつくるときの工事によって古墳時代の埋葬施設が削られてしまった例もあります。

大田南二号墳は、平成二年二月から三月に、当時の弥栄町教育委員会が発掘調査しました。古墳は、矢田城造成に伴って削られています。丘陵を削って形を整えた二二八×一八八の方墳（ほうふん）です。ほぼ中央には、八八×三・六八の穴を掘った中に、長さ二・三八×〇・六八の木の棺が納められていました。棺の中には、葬られた人の頭の近くに朱（赤色の顔料）がまかれていたほか、銅鏡が一面納められていました。鏡は、絹に包まれ、立て掛けた状態で置かれていましたが、棺が腐ったときに、落ちてきた土の圧力で割れたようです。

足元には、「U」字形の鉄製品が置かれていました。このほか、棺に蓋をした後には、折れ曲がった状態の鉄剣と木でつくられた盾が置かれ、棺を埋め戻したときに土器を割ったものが置かれました。出土土器から見ると大田南二号墳は三世紀後半につくられたと推定されています。

出土した鏡は、「画文帯環状乳神獣鏡（がもんたいかんじょうじょうにゅうしんじゅうきょう）」と呼ばれ、直径は一四・五メートルです。絹糸の紐を通した鈕（ちゆう）には龍の文様が表現されています。その周囲には、半円形文様と文字が刻まれた四角文様があります。さらに外側には、龍と神を表現した画文帯（がもんたい）と渦文様が表現されています。

中国からもたらされた鏡の出土例が少なく丹後地域において、方墳の二号墳にこの文様の鏡が埋納された点や五号墳に青龍三年銘の鏡が埋納された点が注目されます。

以上のように二号墳出土の「画文帯環状乳神獣鏡」は、鏡の研究上においても類例の少ない貴重な資料であり、この点が評価されて出土品は一括して平成八年三月一五日付で京都府指定文化財（考古資料）に指定されています。



大田南2号墳で出土した画文帯環状乳神獣鏡

市の文化財

市立図書館

# お気軽に ご相談ください 「多重債務相談・支援室」を開設しています

自殺予防対策の一環として4月から「多重債務相談・支援室」を開設しています。

「相談・支援室」では、市の職員が弁護士や司法書士などの専門家と連携し、債務問題の解決に向けたお手伝いをしており、6月22日現在での相談数は52件と、多くのかたにご利用いただいています。

「相談してよかった」と言われる、「相談・支援室」となるように努めていますので、多重債務でお困りのかたは、お気軽に、なるべく早くご相談ください。

- ◆場 所 大宮庁舎1階（大宮町口大野）
- ◆直通電話 ☎69-0219
- ◆開 設 日 月曜日～金曜日  
（祝日および閉庁日は除きます）
- ◆時 間 9:00～16:00
- ◆相談方法 来室いただくか、電話でも構いません。

※相談は無料で、秘密は厳守します。



多重債務相談・支援室

金賞「おでかけ」  
白杉紀久雄さん（大宮町周枳）



## 第6回 ～農業・農村の風光明媚な景観を探して～ 「丹後『農業・農村』写真コンクール」

後世に残したい自然や風景、伝統文化を広く発信しようと「第6回丹後『農業・農村』写真コンクール」（京都府土地改良事業団体連合会丹後支部主催）を開催し、合計29点の力作をお寄せいただきました。

### <入選作品>

- |            |         |            |         |
|------------|---------|------------|---------|
| 金賞…「おでかけ」  | 白杉紀久雄さん | 入選…「雪の収穫」  | 坪倉 義英さん |
| 銀賞…「忙しい日」  | 白木 勇治さん | 入選…「対話」    | 川戸 勝美さん |
| 銅賞…「引越大作戦」 | 平林 治男さん | 入選…「掘れたぞー」 | 吉岡 功光さん |
| 入選…「収穫の秋」  | 家城安久己さん | 入選…「人生ともに」 | 吉岡 美保さん |

発行／京丹後市役所 編集／秘書広報広聴課  
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889  
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901  
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>  
E-mail [hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp](mailto:hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp)

### 人口・世帯数

男	30,601人
女	32,786人
計	63,387人
世帯数	21,894世帯
	（6月1日現在）